

ARAPPLI(アプリ)を活用したAR(拡張現実)サービスが続々と登場！

## **QRコードで簡単にARを実現するスマートフォン向けアプリを開発**

～アララ株式会社のスマートフォン向けARプラットフォームアプリケーション『ARAPPLI(アプリ)』～

アララ株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長 岩井陽介、URL:[www.arara.co.jp](http://www.arara.co.jp) 以下、アララ社)は、今後急速に拡大していくスマートフォンに向けた新サービスとして、AR(拡張現実)プラットフォームアプリケーション「ARAPPLI(アプリ)」を開発してまいりました。年内にiPhone(※1)向けに無料で提供を開始し、2011年以降もAndroid(※1)向け、PC向けに順次無料で提供してまいります。

新サービスARAPPLI(アプリ)の主な特徴は、QRコード(QRAR)をトリガーにリッチなARコンテンツがサーバーからダウンロードされ、様々なARコンテンツを無限にアプリ上で再生することが可能となったことです。従来のビジョンベース型AR(※2)は、再現されるARコンテンツがソフトウェアと一体型のものがほとんどで、開発に複数の作業工程が必要でしたが、ARAPPLIは、3次元のコンピュータグラフィック(SDCG)によるアニメーション、動画等のデータをサーバー上に置いておくだけでARサービスを実現できるため、低コストかつ短期間で、簡単にARサービスを実現出来るようになりました。

ユーザーにとっては、これまではiPhoneでARサービスの提供を受けようとするたびに、毎回アップル社が運営するApp storeでアプリをダウンロードする必要がありましたが、ARAPPLIでは、異なるARサービスをひとつのアプリで利用することが出来るため、その煩わしさが払拭されます。さらに、AR出現後、QRコードにあるURLにアクセスすることが可能となり、ウェブサイトへの誘導が容易になりました。

今後アララ社では、グリーティングカード、トレーディングカード、ポストカード等、さまざまなものにQRARを付けることで、ARをもっと身近にし、生活の中にあたりまえにあるサービスにしていきたいと考えています。

まずは、アララ社の親会社である株式会社レピカと共同で、QRAR付きギフトカードの販売を展開し、その後、キャラクターやタレントのARが出現するカードの販売や様々なAR付き商品の販売、企業の広告・販促・キャンペーンでのARの活用等、さまざまな目的に対してARAPPLIを提供していきます。

またすでに多数の企業がARAPPLIの採用を決定しており(別紙1)、2011年末までに100社のサービス導入を目指しています。

さらに、アララ社では、ARAPPLIを活用し、名刺から本人の画像が飛び出すQRAR付き名刺サービスの販売を行います。本サービスにより、動画素材と音声を加工し、15秒程度のオリジナルのAR動画が名刺より出現します。

明日より申込み受付が開始となりますが、通常1素材につき10万円での提供を、今回キャンペーンといたしまして、2011年1月末までにお申込みの企業様すべてに3万円にてオリジナル動画制作及びARサーバーの提供をいたします。

アララ社は、AR技術の専門分野、3DCG(3次元コンピュータグラフィックス)の表現力やコミュニケーション企画力の専門分野など、それぞれの得意分野とするコンソーシアムメンバー(別紙2)にてARアプリケーション「ARAPPLI」を開発・展開していくことで、今後ARを活用したさまざまなサービスを実現していく企業を目指してまいります。

※1:iPhoneは、Apple Inc.の商標です。iPhone商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。

※1:「Android」は、Google Inc. の商標です。

※2:AR(拡張現実)及びビジョンベース型ARについて

AR(Augmented Reality)、日本訳「拡張現実(感)」とは、目の前にあるリアルな世界に、

本来そこにはないバーチャルなモノや電子情報を重ね合わせる技術やその映像のことを言う。

ビジョンベース型ARとは、カメラを通して現実に存在する対象物の上にバーチャルな画像を重ね合わせるもの。

その対象物の種類により、マーカ―を基準としてやバーチャルな画像や電子情報が出現するマーカ―型と、

現実空間にある特定の図形・写真等を認識することでAR表示させるノンマーカ―型に分けられる。

<別紙1>

## ■ Shibuya HikARie (渋谷ヒカリエ)

東急電鉄などが進める渋谷の都市再生の第1弾プロジェクトで、オフィスや商業施設やミュージカル劇場などを擁する2012年春開業予定の高層複合施設「Shibuya HikARie (渋谷ヒカリエ)」では、施設の完成形をARにより、いち早く来街者に体感してもらうプロモーションを2011年1月下旬より開始します。渋谷エリアのカフェやバーでの「渋谷ヒカリエARコースター」の配布や、マップ上にミニ「渋谷ヒカリエ」を出現させる「渋谷ヒカリエARマップ」を渋谷駅周辺エリアでサンプリングするほか、東急沿線の駅広告など既存東急メディアでもARによる渋谷ヒカリエの体験を促します。

<http://www.hikarie.jp/>

## ■ 株式会社エディオン

家電専門店として、国内1100店舗にも及ぶ規模を展開する「エディオングループ」では、同社が展開するイメージキャラクター「エディ店长」が、店舗入り口でお客様のお出迎えや、店舗内で販売する商品を紹介するコンテンツを展開します(2010年12月より順次展開予定)。

<http://www.edion.co.jp/index01.html>

## ■ Francfranc (株式会社パルス)

株式会社パルスでは、2010年11月にNAGOYA Francfrancでのオープニングレセプションにおいて、ARAPPLIをベースに作成したARアプリ「Francfranc Snow drop AR」の実演を行いました。エントランスにある大型シャンデリア前で撮影すると、画面内ではクリスマスBGMとともに雪が降っているかのような写真に仕上がります。ツイッターへ投稿できる仕組みによって、多くの方に体験いただきました。

<http://www.francfranc.com/>

## ■ 株式会社日本ホールマーク

今年100周年を迎えた米国Hallmark Cards, Inc.グループ。世界100カ国以上の国々で取り扱っている世界最大のグリーティングカードの日本法人。同社が展開するキャラクターがモチーフになっているグリーティングカードのデザインに連動したARキャラクターアニメーションを実現します。(2011年夏以降)

<http://www.hallmark.jp/>

## ■ 「SKE48 (エスケイイーフォーティーエイト)」

人気アイドルグループ SKE48 (エスケイイーフォーティーエイト) は、メンバーからのARメッセージ付き年賀状を、ネットで申し込むことができる「ウェブボ有名人年賀状」にて今週16日(木)より発売を開始いたします。

今回16名のSKE48メンバーがそれぞれ直筆の年賀状を作成しました。

### ▼年賀状参加メンバー

松井珠理奈さん、松井玲奈さん、矢神久美さん、高柳明音さん、向田茉夏さん、大矢真耶さん、木崎ゆりあさん、須田亜香里さん、木下有希子さん、石田安奈さん、平松可奈子さん、桑原みずきさん、木本花音さん、中西優香さん、古川愛李さん、山田恵里伽さん 計16名(順不同)

<http://www.ske48.co.jp/>

<http://webpo.jp/talent/>

## ■ 「株式会社ゲイン」

中部エリアで「月刊ケリー」などの出版事業やwebメディア、コミュニケーションプランニング等を行う。年賀状にてARで社長が登場する非常にユニークな年賀状を制作。2011年の正月から展開する予定です。

<http://www.gain.co.jp/>

<別紙2>

・株式会社レピカ

事業主体、アララ株式会社は100%子会社。

ポイントカード・ギフトカード・繰り返しリチャージ出来るプリペイドカードサービスのソリューション提供および運営、メールの高速生成・配信ソリューションの提供等を行う。

・加藤博一(工学博士・奈良先端科学技術大学院大学 情報学科研究科 教授)

ARAPPLIテクニカルアドバイザー、ARToolkit開発者。日本バーチャルリアリティ学会理事、複合現実感研究委員会委員長、ISMAR運営委員会委員

・ジャイロワーク株式会社

ロボティクス及びIRT(ロボット技術)を活用したプランニング・コンテンツ開発を行うロボットベンチャー企業。ARを活用したサービス『未来スナップ』を企画・開発。ARAPPLIのサービス構築及びプランニングを担当。

・DHE株式会社

AR(拡張現実)で表現できる3DCG(3次元コンピュータグラフィックス)をはじめとした動画や音声/BGMなどのあらゆるコンテンツの企画/制作、PRを担当。

・株式会社ミオシステム

アミューズメントから検査装置まで画像処理・3D分野を得意としたシステム会社。ARAPPLIのiPhoneアプリ部分の開発を担当。

・株式会社ビットアイル

ARAPPLIを配信するインフラを提供。

■本サービス名称とイメージロゴ

# ARAPPLI

(呼称:アラプリ)

■QRARロゴ

# QRAR

■当社アプリサービスアイコン:



■アララ株式会社のご紹介

- ・会社名:アララ株式会社
- ・資本金:1000万円
- ・代表取締役CEO:岩井 陽介
- ・取締役:石古 暢良、柳原 秀哉、加嶋 正洋
- ・業務概要:ARプラットフォームアプリ開発及びサービスプロバイダー
- ・会社ロゴ:

**arara inc.**



■本プレスに関するお問合せ:

**アララ株式会社**

担当:石古(いしこ) [ishiko@arara.co.jp](mailto:ishiko@arara.co.jp)

TEL:03-6692-1006 / FAX:03-3746-3622

**DHE株式会社**

担当:柳原(やなぎはら) [hide@dhe.co.jp](mailto:hide@dhe.co.jp)

TEL:03-5457-8880 / FAX:03-5421-8885

※DHE 株式会社は、アララ株式会社のコンソーシアムメンバーであり、当リリースの広報を担当しております。

※1)本イベントは UST 配信を行います。アドレスは <http://www.ustream.tv/channel/eat-studio> です。

※2)当日会場で tweet をご自由にしていただけます。ハッシュタグは#ARAPPLI とさせていただきます。